

# 品名：接地 2P30A 引掛ゴムプラグ

## 品番：MH2578

取扱説明書

安全上のご注意 警告、注意及び結線方法の内容をよくお読みの上ご使用ください。

### 感電、焼損や発熱による火災の原因になります。

- 警告**
- 器具に表示されている定格を超えて使用しないでください。
  - 使用する電線の選定は許容電流などを考慮して行ってください。
  - 端子ねじの締付けが緩い状態で使用しないでください。
  - 適用電線以外のものは使用しないでください。
  - より線を半田あげして接続しないでください。
  - 水のかかるところでは、使用しないでください。

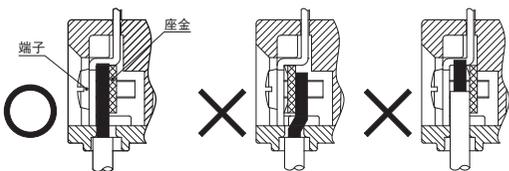
- 注意**
- 本製品は引掛形器具ですので、対応するコネクターなどに差込み右に回してロックした状態でご使用ください。
  - 濡れた手で触れないでください。
  - カバーなどに亀裂が発生した状態では、使用しないでください。
  - 刃の曲がったプラグは使用しないでください。
  - プラグを中途半端に差込んだ状態では使用しないでください。
  - 油・洗剤などをかけないでください。
  - 直射日光はなるべく避けてご使用ください。

### 適用電線

2CT, 2RNCT	3.5mm <sup>2</sup> ・5.5mm <sup>2</sup> 3心
2PNCT	3.5mm <sup>2</sup> ～8mm <sup>2</sup> 3心
VCT, S-VCT	3.5mm <sup>2</sup> ・5.5mm <sup>2</sup> 3心
CTF, RNCTF	5.5mm <sup>2</sup> 3心

### 結線方法

- ・圧着端子接続の場合  
適用電線の被覆を右図のストリップ寸法に合せて剥き、必ず適用圧着端子を使用し、適正工具にてカシメてください。端子ねじを外し、電線にカシメた圧着端子を端子ねじに組込んで、確実に締付けてください。  
(下記の端子ねじの推奨締付けトルクを参照)
- ・はさみ込み接続の場合  
適用電線の被覆を右図のストリップ寸法に合せて剥き、端子ねじをゆるめ、心線が座金と端子の間に入るように差込み、確実に締付けてください。  
(下記の端子ねじの推奨締付けトルクを参照)



正しい結線状態です。心線は奥までしっかり差込んでください。

心線が座金の裏に入らないようにしてください。

座金が電線の被覆を挟み込まないようにしてください。

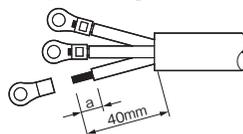
- ・端子ねじの推奨締付けトルク：1.35N・m～1.5N・m
- ・プラグ本体に電線を結線した後、プラグ本体をゴムボデーに挿入し、取付ねじで固定してください。  
(プラグ本体とゴムボデーは、右図のようにプラグ本体の▲(矢印) マークとゴムボデーの●(凸部) マークの位置を合わせて挿入し確実に締付けてください)
- ・電線は、コードグリップでゴムボデーが著しい変形をしないように確実に締付けてください。

### 適用圧着端子

3.5mm<sup>2</sup> …… R3.5-5  
5.5mm<sup>2</sup> …… R5.5-5  
8mm<sup>2</sup> …… R8-5

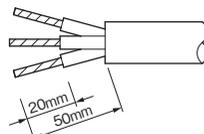
### 電線ストリップ寸法 (参考値)

#### 【圧着端子接続の場合】



a 寸法：3.5mm<sup>2</sup> …… 7mm  
5.5mm<sup>2</sup> …… 8mm  
8mm<sup>2</sup> …… 11mm

#### 【はさみ込み接続の場合】



※心線はよじってください。

